
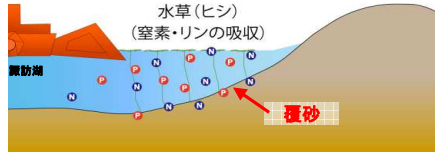


事業番号	11 05 02	事業改善シート (令和4年度実施事業分)		■当初要求 □当初予算案 □補正予算案 □点検	
事業名	良好な河川環境の創出	部局	建設部	課・室	河川課
		実施期間	M14 ~	E-mail	kasen@pref.nagano.lg.jp
総合5か年計画(しあわせ信州創造プラン2.0)					
8つの重点目標					
総合的に展開する重点政策	4-5 地球環境への貢献				

1 現状と課題

目指す姿	豊かな自然と美しい景観あふれるまち・むらづくりを目指すため、未来を見据えた社会ストックの有効活用を図るとともに、豊かな自然環境の保全を図る。	
これまでの取組	平成19年に河川法が改正され環境への配慮が求められるようになった。河川では、支障木を伐採し従来の砂礫河原へ戻す取り組みを進めている。諏訪湖では、大量繁茂しているヒシの対策に力を入れている。	
令和3年度の点検結果 ・ 現状分析	課 題	今後の方向性
	・諏訪湖に係る水質浄化工法を計画的・継続的に実施していく必要がある。また、水草除去による効果の検証が課題。	・モニタリング調査を継続実施していくとともに、第7期諏訪湖水質保全計画に位置づけられた覆砂を実施していくことで、諏訪湖の水質改善に寄与していく。

2 令和4年度事業内容

予算のポイント ・ 主な取組 (予定)	<ul style="list-style-type: none"> ✓水質浄化 ・水質浄化工法として、水草除去により水質改善を図る。(諏訪湖) 	 <p>ヒシ刈り状況</p>	 <p>水草(ヒシ) (窒素・リンの吸収)</p> <p>覆砂</p> <p>底質を砂材で覆うことによって、底質から溶出する物質の直上水への拡散を抑制し、水質悪化を防止する</p>
	<ul style="list-style-type: none"> ✓水草繁茂抑制・生育場の創出 ・覆砂を実施し、底質から溶出する物質の直上水への拡散を抑制するとともに、ヒシ繁茂の抑制や二枚貝の生育場の創出を図る。 		
DX、ゼロカーボン、共生社会づくり、学びの県づくりに資する取組	該当なし		

指標の状況及び目標値 [△:改善、▽:悪化、→:変化なし、-:数値なし]								
No	成果指標	単位	R1年度	推移	R2年度	推移	R3年度(見込)	R4年度目標値
1	諏訪湖における水草刈取り船によるヒシ除去量	t	510	→	510	→	510	510
2								
3								
4								
5								

事業コスト	区分(単位:千円)	R2年度	R3年度	R4年度
	前年度繰越	101,810	70,721	
	当初予算	278,951	221,550	要求 137,550 予算案 -
	補正予算	-41,792	0	
	合計(A)	338,969	292,271	要求 137,550 予算案 -
	うち一般財源	204,390	171,362	要求 91,550 予算案 -
決算額(B)	204,390			
職員数(人)	2.0	2.0	2.0	

設定理由	1. 諏訪湖創生ビジョンで示されている目標値であり、河川環境整備につながる目安として設定した。
目標値	1. 諏訪湖創生ビジョンにおいて、水草刈取り船による目標値は延べ510t以上/年となっている。そのため、R4も510tを目標とする。

事業番号	11 05 02	事業改善シート (令和4年度実施事業分)			<input checked="" type="checkbox"/> 当初要求 <input type="checkbox"/> 当初予算案 <input type="checkbox"/> 補正予算案 <input type="checkbox"/> 点検			
事業名	良好な河川環境の創出			部局	建設部	課・室	河川課	

細事業 No.	細事業名	R2年度 当初予算	R3年度 当初予算	R4年度 当初予算	
1	河川環境事業費	278,951 千円	221,550 千円	要求 予算案	137,550 -
					千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和4年度 実施内容(予定)		
1	河川環境事業費	直接 委託	諏訪湖(岡谷市、諏訪市、下諏訪町)において、覆砂工、植生水路工、環境調査等を実施する。		